

[089_01]福岡醫學雑誌 表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/7234598>

出版情報：福岡醫學雑誌. 89 (1), 1998-01-25. Fukuoka Medical Association
バージョン：
権利関係：



福岡医学雑誌

第 89 卷 第 1 号 平成 10 年 1 月 25 日発行

目次内容

CONTENTS

解 説

突然変異抑制と発癌に関する研究：
アルキル化 DNA 損傷の修復と発癌抑制
續 輝久・河手 久弥
岩熊 智雄… 1

原 著

ハムスターにおけるコレステロール代謝
異常が腫瘍増殖におよぼす影響 (英文)
岸仲 正則・黒木 祥司
志村 英生・千々岩一男
田中 雅夫… 11

症 例

肝細胞癌の自然退縮
松股 孝・武末 文男
末廣 剛敏・前田 貴司
板阪 英俊・吉田 喜策… 20

学位論文紹介

日本人健常男性喫煙者における、飲酒習
慣、運動習慣、食習慣と血清カロテノイ
ド、レチノール、 α -トコフェロールの関
連
北村 良夫・田中恵太郎
清原千香子・廣畑 富雄
富田 純史・石橋 誠
城戸春分生… 28

Originals

Kishinaka, M., et al. :
Modulation of Cholesterol Metabolism
Affects Tumor Growth in Hamsters …… 11

Case Report

Matsumata, T., et al. :
Spontaneous Regression of Hepatocellu-
lar Carcinoma : A Case Report …… 20

Theses

Kitamura, Y., et al. :
Relationship of Alcohol Use, Physical
Activity and Dietary Habits with Serum
Carotenoid, Retinol and Alpha-tocopher-
ol among Male Japanese Smokers …… 28

表紙写真説明

声の検査法の一つである phonogram は、九州大学耳鼻咽喉科で開発された。これは声の高さと強さと呼気流量(発声時における 1 秒間の呼気量)を同時に測定し、2次元表示したものである。写真は片側反回神経麻痺で、喉頭形成術前後の phonogram である。図左は縦軸が声の強さ、横軸が声の高さで声のする範囲が表示されている。手術後、声のする範囲は拡大している(黄色が術前、赤色が術後)。図右は縦軸に呼気流量、横軸が声の高さで、手術後(赤色)呼気流量が減少している。これは手術により、麻痺声帯が正中に固定され、発生時の声門閉鎖不全が改善されたためである。

耳鼻咽喉科 小宮山荘太郎・増田 孝